

人と音を結び
Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F
TEL(052)678-5310 FAX(052)678-5330
https://clanago.com

プレイガイド
アイチケット
☎0570-00-5310



ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO
①舞台イベントの企画制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社 マネージメント・プロ
〒461-0004 名古屋市中区葵2-11-22 アバンテージュビル301
TEL: 052-508-5095 FAX: 052-508-5097
E-mail: mane-pro@mane-pro.com
HP: http://www.mane-pro.com



ミュージカル オズの魔法使い

名古屋市文化振興事業団2025年企画公演



2008年公演より

虹の彼方に仲間と歩き出そう！ になりたい自分への大冒険へ！ 事業団では2025年2月14〜16日(アートピアホール)で公演するミュージカル「オズの魔法使い」の出演者オーディションを実施する。

オーディションの実施は8月10、11、12日のいずれか一日。会場は名古屋青少年文化センター。

8月10・11・12日 出演者オーディション実施

仲間と共に、になりたい自分への大冒険へ！



エントリーはこちら

KEIRIN 00

この公演は競輪の補助を受けて実施します。

盛かおるが演じる恋の駆け引き

ペルゴレージの喜歌劇「奥様女中」



美しいメイドを演じる盛かおる



出来 秀一



リサイタルを開く青山奈未

共演は出来秀一 8月12日 東文化小劇場

声楽家・小林史子が主宰する「ABCアカデミー」が8月12日(午後4時30分)東文化小劇場にて「La Serva Padrona / 奥様女中」の「Schabat Mater / 悲しみの聖母」を上演する(イタリア語上演、字幕付き)。

両作は、26歳で早世した18世紀イタリアの作曲家「奥様女中」は、全幕オペラのインテルメッツ(幕間劇)として1733年に初演。美しくしたかなメロディと、年若い主人公の恋の駆け引きを、コミカルに描いたオペラ・ブッフ(喜歌劇)。メロディを演じるのは、構成、演出の小林が「ヒロイン像にぴったり！」

7月21日 HITOMIホールで
青山奈未&佐藤和子のドラマチックステージ

ドラマチックソプラノが、ドラマチックピアノと奏でる極上のソロ。

7月21日(午後1時30分)千種のHITOMIホールで開かれる。

立ち尽くす、聖母マリアの悲しみをこらえた12章から成る宗教音楽。死期の迫ったペルゴレージが、最後の力を振り絞って書き上げた作品とか。

通常はコーラスで演奏される曲だが今回はキリストの「十二使徒」にちなみ、12人の女性ソリストが、それぞれの楽章を二重唱で披露する。

小林は「ペルゴレージ作品のメロディーの美しさ」と音楽と融合したイタリア語の(響きの)美しさを堪能していただきたい」と来場を呼び掛けている。言語表現指導は河原廣之、ピアノ演奏は両作とも木村恵理。

全自由席3000円。TEL 090(7311)0119。

プログラム前半はヴォルフ「メロリケ歌曲集」(隠遁)「ワーグナー」(タンホイザー)「敵かなこの広間よ」(ブッチェーニ)「トスカ」(歌に生き、恋に生き)などドイツ、イタリアのリートとアリア。後半は朝岡真木子「なきさ」(孤田尚子「自分のための子守歌」(團伊玖磨「舟歌」)ほか日本の歌曲を歌う。

ピアノはウィーンの盟友で、良きアドバイザーでもある佐藤和子。ウィーンフィル、チェコフィルメンバとの室内楽共演も多い。彼女の伴奏はオーケストラのようにドラマチックでゴージャスと青山は絶賛する。

全自由席3500円(当日4000円) 問い合わせ、予約はフェリーチェ・タステイ。

2024/2/3 (土)
ドレスショップアンクレール
移転&リニューアルOPEN
上社駅徒歩4分

名古屋市中区上社3丁目1903
☎(052)739-6155
OPEN 11:00-19:00 定休日:月曜
※水曜のみ11:00-17:00



184 牧野美千子

厳格な両親の反対を押し切って芸能界に飛び込んだのは大学在学中。ミスコンを受賞し、雑誌に



牧野美千子

俳優、タレント、ミュージシャン
芸能活動再開した築地の女将

「演技も歌も勉強する期間のないまま、現場で覚えていった。当時は分からなかったが、今思えば恵まれた環境だった」と振り返る。

芸能活動にやりがいを感じていたが、忙しさを競争する空気に疲れたことなどもあり、86年に一度引退。会社員として働き、結婚後は夫が継いだ築地の佃煮屋の5代目女将に。店の経営は大変で、子育てもあり、働き

まぐった日々でした」と話す。

少し経営が落ち着いた2009年、声をかけられて特撮イベントに出演。「築地の女将は元戦隊ヒロイン」と話題に。現在は芸能活動を再開し、俳優、タレントのほか特撮時代の仲間たちと音楽にも取り組んでいる。「今の自分たちも届けたくて、オリジナル曲も作っている。ファンの皆様と今を楽しみたい」と

◆いこの福代プロデュース「精霊たちの夏」
8月9、10日(両日とも午後1時30分と6時30分)千種文化小劇場。音楽、舞踊朗読で平和な未来を願う反戦を訴える。出演は大塚隆司(朗読)、鳴海卓(独唱)、玉田弘子(舞踊)ほか地元舞台人が結集。全自由席3000円(当日3500円)円、中高生1000円(同一500円)円。TEL 070(50037)0320。

◆推奨公演◆
「今後もジャンルにこだわらず、何にでも挑戦したい。遅すぎることはない。スタートラインを自分の前に引けば、また第一歩から始める」と笑う。(聞き手・竹本真哉)

Le Quatorze Juillet Nagoya-Paris

名古屋巴里祭2024

～瀬間千恵と共に～



7/19 金

千種文化小劇場 15:00 開場 / 16:00 開演
A席 / 7,500円 B席 / 6,500円 自由席 / 4,500円

主催 有限会社 吹上文化サロン TEL 052-733-0085

普遍の面白さ三谷幸喜の政界喜劇

「その場しのぎの男たち」

三谷幸喜の芝居(脚本)は、今も昔も面白い。名古屋演劇鑑賞会の5月例会、東京ヴォードヴィルショー「その場しのぎの男たち」(演出・鶴山仁)を見て実感した。明治24年、滋賀県大津市で起こった「大津事件」を題材に、三谷がヴォードヴィルのために書き下した政界コメディである。

舞台批評

訪日中のロシア皇太子が、警備中の日本人巡査に切りつけられ負傷した。時の総理が政府首脳は関係回復のために、あの手この手を尽くすのだ



「その場しのぎの男たち」のワンシーン

陶酔感に浸った「ドン・ファン」

クセックACT

ある種暴力的なのに耽美で官能的、しかも流動感が心地よくダイナミックに浸らせてくれた。



「ドン・ファン」(撮影・大脇崇)

追悼

夫・天野鎮雄さんの逝去から7カ月、俳優の山田昌さん(94歳)が6月16日、肝細胞がんで亡くなった。1985年に天野ら5人の俳優仲間とともに劇団「劇座」を創設。数多くの優れた作品と舞台人を輩出してきた。昌さんは芝居にも俳優にも(むしろ)自分自身にも)厳しい人だった。

Advertisement for Dan skate featuring a QR code and contact information for a dance studio.

小ホールに溢れた躍動と清純な人柄



同ホールでの和太鼓公演は初。マリンバ奏者の大森香奈とピアノ奏者の戸田恵が客演し、山田作詞による「華ノ乱」響明讃歌など全8曲を演奏した。大森はイタリア国際打楽器コンクールで第1位を獲得して以来、世界各国で活躍中。戸田はフランスで研鑽を積み、同国でリサイタルを開催している。

歪んだエゴイズムを生々しく描出



介な人間関係ををつづった、刈馬演劇設計社の「クラッシュ・ワルツ」(6月8、9日・千種文化小劇場)。2013年の初演以来、劇作家・刈馬カオスと劇団の代表作として各地で再演してきた秀作である。

刈馬演劇設計社

スリリングで濃密な80分間だった。一件の交通死亡事故から派生する厄

斬新だった低音のハーモニー

アルテ・アルト

東海地区で活躍する4人の男性声楽家がヴォーカルユニット「アルテ・アルト」を結成披露コンサート開いた(5月18日・太白文化小劇場)。



左から鈴木健司、安賜勲、能勢健司、森雅史

重視したグループ。実際披露コンサートで歌った14曲はすべてコーラス。2声、3声の編曲も巧みだった。斬新だったのは、多くの曲でテノール(安)ではなくバス(森)がメロディーラインをリードしたこと。

初めに聴く鈴木ヴォーカルにも魅了された。力強さと甘さを兼ね備えた美しいバリトンである。森と鈴木の低音デュオはアルテ・アルト一番の魅力になるだろう。

「良い芝居を作りたい」の一心で

た。テレビの安易なドラマ作りや、共演者の拙い演技に激怒し、それをブチまけた。全国的にも人気を博した名古屋の若手劇団の公演を見た直後、隣席の私に怖い顔で「何が何だか分かれせんがね」とぼやいた。私は自分が叱られたような気がして恐縮した。

私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

- List of names of supporters: 青山 皆江 神谷久美子 中川 幸作, 秋田昌喜 北村 哲也 仲条 優理, 荒川 洋子 工藤寿々弥 夏目 久子, 飯田みち代 佐藤 典子 名鶴ひとみ, 出田 光代 佐藤美智子 西川 長秀, 伊藤 修 佐野 和美 野々山保治, 伊藤 敬 澤脇 達晴 野村 祐子, 伊藤 直樹 白樺 八青 服部 節子, 稲垣 舞比 ますもとほろ 花咲 市岡, 今村 早伽 杉江 瑞美 花柳 警優, 内田 寿菊 鈴木 幾子 林 雅仁, 内田 寿千代 鈴木久美子 福井 啓子, 内田 春晴 鈴木 文雄 瀧本晴都子, 内田のり子 須山 仁美 松波千津子, 内田のり美 角田真優美 松本 道子, 大寺 資二 高倉 麻耶 見波 紀子, 岡田 一男 武市 孝三 宮西 圭子, 岡崎 保彦 竹元まき子 山口 雅子, 小倉ひろこ 田淵友佳理 吉田 尚弘, 小野由加利 玉田 弘子 よしみゆうこ, 加藤 静子 つつみあつき 渡部 千枝, 金澤 志保 手塚 淑子 ほか, 蟹江 尾八 戸田美江子

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポート会員を募集しています。会費は年間6600円(税込み)。会員には小紙を毎月お届けするほか、紙面にお名前を掲載(希望者のみ)。会員募集に関するお問い合わせは、お申し込みお問い合わせは(株)マネージメント・プロパティ052(5008)50995。郵便振替口座00880161206130。

ピアノリサイタル
9/13

阪田知樹
ピアノリサイタル

9/13 18:00開演

ザ・コンサートホール

料金は5,000円

音環X

9.26

2024.9.26 18:45開演

ザ・コンサートホール

出演者: 坂田知樹, 松岡和英, 日野真千子

KAEKO ISHIKAWA
石川馨子ラヴェル全曲演奏会

2024.4.6

2024.9.28

ザ・コンサートホール

上原宏の
☆音楽☆
聴き歩き



小編成のオーケストラでコンチェルト、4回目はフルート・岩崎花保とピアノ・井上莉那(5月21日・電気文化会館)で、今回

若さあふれるコンチェルトを披露

岩崎花保 / 井上莉那

も若さあふれる演奏が楽しめた。

岩崎はC・P・E・バッハの「フルート協奏曲ニ長調」。大バッハの次男で古典派の先駆けとなった人で、なじみはないものの分りやすい曲だ。

第3楽章はかなり速いテンポだが、上滑りすることなく確実に音をこらえた。管楽器の5人と息もピッタリのアンサンブル



安城 子どもコンサートプロジェクト

0歳から入れるコンサート
みんなで歌おう!
踊ろう!! 体験しよう!!!

管打ガラガラ
でんしゃコンサート

出演者: 星野 奈菜美, 松岡 和英, 日野 真千子, 柳田 原里, 森家 香代, 山田 英司, 中塚 亜里紗, 福原 有希子, 山口 珠早紀, 渡多野 江利, 加藤 日名子, 山田 慎晴, 手嶋 莉子, 酒井 梨子, 加藤 恵利子

2024年 8月25日(日) 14:00開演 (13:30開場)

安城市民会館 サルビアホール

全自由席(税込) 大人(高校生以上) 2,000円
中学生以下 1,000円

発売日: 6月22日 10:00~

天野世理(ハープ)

ハープの若手、天野世理の3回目のリサイタル(5月25日・西文化小劇場)。「麗」のタイトル通り、優雅な音色で魅了した。



女性に思いを寄せた第2楽章は、ショパンの熱い思いをロマンチックな音で表現した。12人のオーケストラも、まとまりのよい演奏を聴かせた。

ルだった。井上はショパンの「ピアノ協奏曲第2番」。なんと19歳の作品だが、大作曲家の片鱗をのぞかせた。特に初恋の美しい曲。特に初恋の

後半最初のマックスウェル「引き潮」は、昔よく聴いたムード音楽。曲名そのままの静かなメロディーが印象的で、意外な選曲だったが、ハープ



ラッティ「ソナタ」。イ長調「ハ」と短調「ロ」とバロック作品と、近代のグランジャン「ハイ

の魅力あふれる作品で納得した。最後のピエール「ハープ

最後に管楽器、金原聡子ら声楽の6人がチャイコフスキー「6つの二重唱」で盛り上げた。



愛知ロシア音楽研究会の第15回は「世紀末のサンクトペテルブルク」(5月24日・電気文化会館)。

小協奏曲は、ピアノの高尾真菜と息の合った共演で聴きごたえがあった。

高木 Ririko Takagi 凜々子

ヴァイオリンリサイタル
Violin Recital in NAGOYA

2024 8.10(土) 14:00開演 (13:30開場)

ザ・コンサートホール

料金は5,000円

出演者: 尾之内 恵子, 三又 瑛子

60th ANNIVERSARY

知多ライオンズクラブ
創立60周年記念チャリティーコンサート

管弦楽: 名古屋フィルハーモニー交響楽団

2024年 8月18日(日) 14:00開場 15:00開演

知多市勤労文化会館つじホール

入場料 500円 (全席自由・税込)

ヴァイオリン
諏訪内 晶子 & オライオン・ワイス
デュオ・リサイタル

ピアノ
Orion Weiss

2024 9/6(日) 18:45開演 (18:00開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

料金は8,000円

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ

クラシック名古屋

052-678-5310

名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F

クラシックコンサートのチケットは

アイ・チケット 0570-00-5310

(11:00~16:00 ※土日祝休)

アイ・チケット web 検索

クラシック名古屋のプレイガイド

「アイ・チケット」

多くのクラシックコンサートのチケット販売から、ホール、座席のことまでオペレーターが丁寧に対応いたします。